

八重洲塾

主催：株式会社アグリインキュベーター
 共催：一般社団法人未来農業創造研究会・日本農産物輸出組合
 協力：イオンコンパス株式会社・株式会社マイファーム・イーサポートリンク株式会社

テーマ

「持続発展可能な農業・食品産業に向けて」

2022年前半の八重洲塾では、「農産物および食品の輸出」についての勉強会を開催しようと計画しています。人口減少社会に突入した日本において持続可能な農業・食品産業を考えたとき、「輸出」は不可欠といえます。第46回八重洲塾では、いちごの輸出への取組みをされている 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 曾根氏、果実の輸出に取組みをされている 株式会社 日本農業 代表取締役CEO 内藤氏よりご講義をいただきます。

2022

7 29

18:00

18:30~20:30

「日本産イチゴの輸出拡大を強力に後押しするスマート高品質生産・出荷体系の構築」



1990年 農林水産省入省。1993年から農研機構九州沖縄農業研究センター暖地畑作物野菜研究領域施設野菜グループでイチゴ育種研究に従事。主な育成品種：さちのか、おいCベリー、よつぼし、恋みのり、おおきみ、カレンベリー、あまえくぼなど。主な研究テーマ：多収、収穫調製作業の省力化、健康機能性に関わる品質関連の品種改良、安定生産技術の開発、輸送技術の開発、イチゴに関わる技術開発全般。2019年からスマート農業実証事業「阿蘇イチゴ」および「阿蘇イチゴ輸出」の進行管理役、代表責任者を務め、現在に至る。

国立研究開発法人
 農業・食品産業技術
 総合研究機構
 九州沖縄農業研究センター

「日本の農産物が世界で戦うためには」



横浜生まれ、横浜育ち。高校時代から自転車ですべて日本を縦断し、農業に魅了される。慶應大学法学部法律学専攻修了。在学中、イリノイ大学農学部留学。鹿児島やブラジルの農場でもインターンシップに参加。卒業後、マッキンゼーにて農業セクターメンバーとして活動。2016年に株式会社 日本農業を設立し、CEOに就任。Forbes JAPANが発表した、日本から世界を変える30歳未満30人「30 UNDER 30 JAPAN 2021」のフード部門に選出される。

株式会社 日本農業
 代表取締役CEO

無料で閲覧

過去の講義動画、サマリー等が閲覧できる八重洲塾ライブラリーを開設しました。皆様に、講義理解を深めて頂くことを目的に、講師の方々が使用された資料と講義動画（講師の方々に許諾頂いたもの）を無料で閲覧できます。会員登録をして、ぜひご利用ください。

<https://yaesujuku.com>



46

7 27 ()

200

TEL 043-350-3613(9 00 18 00

URL 2

<https://bit.ly/2VwN5ZS>



<https://bit.ly/3eOUxHn>

